

一般質問通告書一覧表

令和3年9月7日招集
第7回嘉手納町議会定例会

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	8番 安森盛雄	1. 教育環境を問う 2. 町内業者の育成を問う	<p>(1) 6月定例会において当町の学力がどの位置にあるのか伺ったが、ピンとこない答弁であるために角度を変えて質疑する。</p> <p>①町内の児童生徒の学力の位置が県内でどの位置なのか、誰が聞いてもわかりやすいように答弁を求める。</p> <p>②教育は家庭環境に大きく左右されるとよく言われている。これが、教育の格差だと思うが当町において、ひとり親世帯の世帯数、要保護・準要保護世帯数が他市町村に比べて人口割で多いのか少ないのか。</p> <p>③当町は他市町村に比べても教育における環境（ICT教育・秋田交流事業など）は一番であるくらい恵まれていると思うが、教育委員会の見解は。</p> <p>④学力に対して今までの以上の結果を求めるのであれば、何が足りていない状況だと思われるか。見解は。</p> <p>(2) 中城村では中学3年生を対象として塾代の補助を実施したが、当町では高校生や大学生への給付金は実施した。中学生への塾代給付は検討できないか。</p> <p>(1) コロナ禍の中、商工会からも要請等もあり町内の商工業者がどのような状況に陥っているというのは当然に行政も把握しているからこそ、町独自の持続化給付金を何回か実施している。町内業者育成とはどのようなものか。町長の見解を伺う。</p> <p>(2) 当町ではロータリー再開発の時から重点的に</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	8 番 安森盛雄	2. 町内業者の育成を問う 3. 道路環境を問う 4. 待機児童対策の新たな法人保育園の進捗は 5. 自治会・子ども食堂へのサポート	町内業者育成を行ってきたが、最近は町外へ発注する度合いが増えていないか。 (3) 町外へ発注する場合は何を根拠に発注しているのか。 (4) 入札指名、プロポーザル・プレゼン方式などをする場合の根拠は。 (1) 以前から質疑をしたカラー舗装だが、優先順位とは。何を優先していくのか。 (2) 事故が起きてから検討するのか。 (3) 学校周辺で事故が起きているが把握しているか。 (4) 小さな交差点または横断歩道の手前にある停止線に止まれと地面に書かれたものとなないものがあるがその違いは。 6 月定例会において、法人保育園の新設条件が大きく変更されたが、その後の進捗を問う。 今後、大型事業の発注が予想される。以前、再開発の時に現場等に自動販売機を設置し、その売り上げを 2 通り会に寄付をして頂いた。そこで、同じようにその売上金を各自治会・子ども食堂へ同じようなことができないか。	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
2	10 番 照屋唯和男	1. 記録映像の保存方法と活用は	(1) これまでの町内イベントの記録映像の保存方法は。 (2) 映像記録業者の選定方法条件はあるのか。依頼内容は。 (3) 記録映像の目的活用方法は。また、これまでの扱いは。 (4) 記録映像はどこで見ることができるか。また、販売などはされているのか。 (5) 記録映像の必要性の有無をどう見ているか。	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	10 番 照屋唯和男	2. 事業に伴う道路整備計画は 3. 基地被害 110 番、苦情の受付対応の改善を	年間の依頼件数およそ何件か。予算、依頼できる業者数は。 (1) 嘉手納野球場建設計画に伴う周辺道路の整備計画は。 (2) 屋良城跡公園の整備計画に伴う道路整備計画は。 (3) 旧中央公民館の解体に伴う道路整備計画は。 (4) 2 番地開発に伴う再生住宅周辺の道路整備計画は。 (5) その他事業計画に伴い道路整備が必要とされる箇所は。 (1) 基地からの騒音、悪臭、時間外のエンジン調整離発着等に対して町民からの苦情件数が本来あるべき件数より少なすぎると思われるが、その状況についての原因や理由等の調査はされているか。苦情件数の多さにより町民の被害率を訴える根拠となるはずだが、これまであまりにも少ないと思わないか。 (2) 苦情 110 番の対応を LINE で受付できる方法に変えられないか。 (3) 基地被害関連に強い関心と意識のある基地対策協議会委員の活動状況において苦情報告モニター者として登録できないか。	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
3	5 番 花城勝男	1. 嘉手納町子どもの貧困問題を問う	2019 年 6 月定例会において、嘉手納町子どもの貧困問題の現状と課題について一般質問を行った。あれから 2 年 3 ヶ月が経過したが、2020 年新型コロナウイルス感染症の影響で社会生活及び経済状況は一変し、子ども達の貧困問題が厳しさを増した。また、2021 年に入りデルタ株が猛威を振るい、4 月 12 日からまん延防止等重点措置地域に指定され、5 月 23 日から 9 月 12 日までの期間に緊急事態宣言が実施されているが、デルタ株の収束時期が見えない。経済活動の停滞により、今後も	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	5 番 花城勝男	<p>1. 嘉手納町子どもの貧困問題を問う</p> <p>2. 嘉手納野球場リニューアル事業を問う</p>	<p>社会生活に悪影響を及ぼすことが危惧されており、子育て世代の生活困窮の深刻さが、さらに増していると予想される。よって、子どもの貧困問題の現状と課題を把握すると共に、生活支援の追加対策等を伺う。</p> <p>(1) 2016年1月に沖縄県が発表した、子どもの貧困率が29.9%の結果であったが、コロナ禍での嘉手納町子どもの貧困の現状と課題は。</p> <p>(2) 2019年6月以降に子どもの貧困対策の新規事業の実施はあったか。また、子ども支援コーディネーターの概要とコロナ禍での2020年、2021年の主な事業内容と実績は。</p> <p>(3) 非課税世帯の定義概要（所得基準等）は。また、嘉手納町の非課税世帯の年代別世帯数及び人数は。</p> <p>(4) 2020年、2021年の社会福祉協議会において、生活困窮者に対する生活福祉資金貸与事業（2019年との比較）の実績概要は。</p> <p>(5) 緊急事態宣言が実施されているが、0歳から高校3年生までの対象者1人当たりに対して、子育て世帯生活支援給付金2万円の追加支給ができないか。</p> <p>2020年3月定例会に、野球場リニューアル事業の進捗状況や予算等の一般質問を行った。その後、2021年8月2日の議員全員協議会において、改善点や予算等の変更点があるとの説明を受けたが、再確認のために改善点、予算変更点及び方針等について以下を伺う。</p> <p>(1) 野球場リニューアルに伴う主な予算（前回比較）と整備スケジュールの変更点は。また、維持管理費及び運営事業費（前回比較）の変更点は。</p> <p>(2) 既設野球場の主な改善点は。（野球場スタンド、粉塵対策、防球ネット対策、照明、暑さ対策等）</p> <p>(3) 現野球場は両翼91.5m、センター120mである</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	5 番 花城勝男	2. 嘉手納野 球場リニ ューアル事業 を問う 3. パークゴ ルフ場及び 町民の家を 問う	<p>が、新野球場の規模は。また、サブグラウンドの設置及びプロ野球 1 軍キャンプ誘致方針は。</p> <p>(4) 利用団体の増加が予想されるが、利用状況（既設比較）の比較は。また、多目的活用の方針は。</p> <p>(5) 野球場リニューアルに伴う、スポーツ経済振興についての嘉手納町方針と観光協会との連携は。また、宿泊施設の積極的な誘致の方針は。</p> <p>(1) 2018 年よりスポーツドーム北側多目的広場に仮設 9 ホールのレクゴルフ場が設置されているが、今後の活用方針及び現状と課題は。</p> <p>(2) 2019 年 4 月に読谷村パークゴルフ場オープン、2021 年頃に北谷町砂辺区にパークゴルフ場の計画があるが、その状況を踏まえ嘉手納町としてパークゴルフ場整備の可否方針は。</p> <p>(3) 町民の家は 1983 年整備され 38 年が経過し、建て替えの時期にあるが、嘉手納町の方針は。</p> <p>(4) 嘉手納野球場リニューアル 2025 年供用開始予定に合わせて、スポーツドーム北側多目的広場に、スポーツコンベンション（①地域住民のスポーツ活動の活性化②スポーツ合宿宿泊施設で交流人口の拡大③地域の知名度向上④経済の波及効果）を念頭に置いた、スポーツ合宿宿泊施設を兼ねた、町民の家整備ができないか。</p> <p>(5) 現嘉手納町民の家、敷地周辺に 2025 年高齢者問題の解決策として、広大な高齢者福祉施設（憩いの場）の整備及び PFI 誘致での検討ができないか。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
4	12 番 金城利幸	1. コロナ対 策業務と職 員の心身安 全対策を。 健康危機管 理委員会の 対応は	<p>未だ収束の見通せない環境で 1 年半を経過するコロナ禍生活。すべての人々に環境安全への不安の日々が続いている。本町でも嘉手納町民をはじめ本町で事業を営む方々への支援策は懸命に実施されている。改めて町長をはじめとする職員の皆様に労をねぎらい感謝申し上げたい。</p> <p>私もお陰様でワクチン接種を 2 回受けさせて頂</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	12 番 金城利幸	<p>1. コロナ対策業務と職員の心身安全対策を。健康危機管理委員会の対応は</p> <p>2. 町広報車の臨時活用でコロナ禍非常時対応への周知徹底を図れ</p>	<p>いた。特に8月、9月は決算業務で多忙のことと想定する。そんな中ワクチン接種の業務も加わり、職員の皆さんには休暇は取れているか。過労になってないか気にかかる。</p> <p>私もかつては企業勤めでお客様相手のサービス業の経験があり、目的達成のためには社員全員、様々な担当部署の皆さんとのチームプレーができるかどうかで成果が変わることを体験している。それだけにお互いに心身共に気遣い支え合うことが大きなポイントとなる。</p> <p>町民サービスを職務とする町行政職員。</p> <p>例えの設定だが、本来の各課業務にコロナ禍の臨戦態勢業務が加わり、心身共に無理が生じている職員や部署がないか気になる場所である。非常時の今臨戦態勢が必要ではとの提案である。</p> <p>(1) 健康危機管理委員会での職員の心身環境管理の実務的対応は。</p> <p>(2) 臨戦態勢の応援人事と臨時予算の活用を。</p> <p>収束不透明のコロナ被害が拡大する中、県内外はもとより本町地域内にも、感染者数が増えている現状。</p> <p>今こそ家族をはじめとし町民が一体となり「安心安全な生活環境対策」をお互いの理解と協力実践で乗り越えなくてはならない。</p> <p>こんな時こそ私たち町民は町内外の日々のコロナ感染状況を認識し直視し行動することが求められている。</p> <p>同時に町当局においては「日々変化するコロナ感染の変化と対応喚起」を促す情報提供を適時に行うことが命題となっていると考える。</p> <p>これまで町の広報手法は、広報無線、広報かでの、各種チラシ、インターネットと多様に対応している。</p> <p>そこで今、コロナ禍が始まってから町民間で話題になるのが広報の手段の実態と効果が気にな</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	12 番 金城利幸	<p>2. 町広報車の臨時活用でコロナ禍非常時対応への周知徹底を図れ</p> <p>3. 国道・県道・市町村道の植栽管理の一元化で観光立県沖縄の景観形成を推進せよ</p>	<p>る。①広報無線が聞きやすい地域と聞き取りにくい地域格差がある。周りの建物の高さ環境や反響音で聞き取りにくい。クーラー使用で締め切った家屋では特に聞き取りにくい等など。②広報かでの、多岐に渡る各種チラシは高齢者や働く子育て世代では見る機会（熟読）が少ない方々がいる。③インターネットの利用者の人数実態と効果が不明。そこで台風・大雨での避難も含むが、今回は町の「コロナ禍の緊急事態内容と注意喚起対応」を明確にし、より多くの町民に理解してもらうために以下提案し早めの実施を求めたい。</p> <p>(1) 子どもから高齢者まで全町民に危機理解と協力意識を広げることを目的に、町広報車活用も強化し周知徹底を図ること。そのための予算と人員確保も臨時対応を。</p> <p>(2) 子どもの登下校時の「マスク着用」呼びかけや不要不急で在宅の多い高齢者はじめ町民の皆様へ周知徹底を。場所によっては細かくゆっくり丁寧に。</p> <p>平成 25 年 12 月来この提言を続けているが、この時期になると「道の駅からロータリーまでの県道 74 号線」と「砂辺から町役場庁舎の三叉路までの国道 58 号」の雑草の放置状態は劣悪な景観になっている。予算の問題があるのか、それ以外の事由があるにせよ、観光客をはじめ地元通行者の目にも無残な状態をさらしていると言わざるを得ない。一方で米軍基地施設内の行き届いた緑化整備と基地の外の荒れた雑草環境、この違いを「観光立県を唱える沖縄県」としてどう考察、対応するのか。</p> <p>同時に県内の他の自治体の首長も同様な植栽環境をそれぞれの地域で体験していると想定する。そこでいくつかお聞きし再度提案をしたい。</p> <p>(1) 町内住宅地域や学校地域周辺、商業地域、町役場周辺については見事な緑化整備で雑草対策</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	12 番 金城利幸	3. 国道・県道・市町村道の植栽管理の一元化で観光立県沖縄の景観形成を推進せよ	<p>も実施されており感謝する。本町でも年間管理計画で目的と手法（予算含む）があると考えますが、その内容は。</p> <p>(2) ロータリー三叉路の車道の中央分離帯の植栽管理形態は雑草対策を意識しているのか。関係機関は。</p> <p>(3) 本町に係る国道・県道で適時な雑草管理が放置状態の箇所を「町役場周辺やロータリー三叉路の整備」と同様の対策を求められないか。（雑草が生えにくい工夫）</p> <p>(4) 今後も引き続き県内首長が一体となって予算捻出を含め問題解決実現まで何度でも行動を続けてほしい。</p> <p>(5) 本年度設立された「嘉手納町観光協会」の事業課題のひとつとなるのでは。町当局のこれまで以上の積極的対応を求めたい。（国・県・県内首長会）</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
5	13 番 奥間常明	1. 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学校運営について	<p>今回の新型コロナウイルス感染急拡大に伴う小中学校の臨時休校に関連して、次の点について進捗状況の説明を求める。</p> <p>(1) GIGA スクール構想の実現に向けた事業として、①一人一台端末の整備(R3 年度機器設定予定)、②一人一台端末の整備に伴う学校ネットワーク環境整備(R3 年 2 月完了予定)、③家庭学習のための通信機器の整備事業(R3 年 2 月～3 月完了予定)が予定されているかと思うが、特に上記③の事業について確認する。</p> <p>「家庭学習のための通信機器の整備のため、インターネット環境のない児童生徒のご家庭を対象に、貸与等を目的とし通信環境、モバイルルーターの整備を支援することを計画」、「想定される課題として、国の補助金の対象外である通信費にかかる経費が町、または利用者の負担となるため、今後の負担を考慮した検討が不可欠であるので、国からの通知や通信事業者からの</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	13 番 奥間常明	<p>1. 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学校運営について</p> <p>2. 感染症対策について</p>	<p>情報交換を行いながら、できるだけ負担が大きくなるような手法を検討していく。」とあったが、通信費について利用者の負担の有無、または負担割合について、現在、どのような検討結果となったかを伺う。</p> <p>(2) 過去の小中学校の臨時休校及び今後の課題について伺う。</p> <p>①昨年度の臨時休校日数と休校による年度カリキュラム（標準授業時数）への影響及び課題は。</p> <p>②今回の臨時休校への対応で昨年と異なったことは。</p> <p>③今後の休校に伴う標準授業日数の確保をどのように行っていくのか。</p> <p>④特に、中学 3 年生の高校受験対策についての今後の計画は。</p> <p>⑤オンライン授業に向けたカリキュラムの整備、実施方法の具体的計画は。</p> <p>子ども達・若者の感染が急増している現状を鑑み、10 代未満、10 代、20 代、30 代へのワクチン接種が急がれるが、今しばらく待たねばならず感染予防対策には家族と社会が万全の体制で取り組まなくてはならない。</p> <p>しかしながら、新種株による感染拡大は益々勢いを増す一方でその猛威に歯止めがかからない、このままではロックダウン的対策を講じる様相すら予想せざるを得ない。今できる手段の一つとして、定期的に簡素で即座に検査結果がわかる方法が不可欠と考える。</p> <p>そこで、私立も含めた保育所・幼稚園・小中学校での集団検査の必要性が求められているのではないかと。これらも含め、町当局の具体的な対策案があれば伺いたい。</p>	<p>町長 當山 宏</p> <p>教育長 比嘉秀勝</p>

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	13 番 奥間常明	3. アスペル ガー 症 候 群・成人の 発達障がい 者の町税と 国保税につ いて 4. 飼い犬に よる糞被害	<p>息子さんが、成人の発達障がい者のお父さんからの切実なお願いであった。軽度とはいえ、常日頃から、親か誰かの自立支援が必要な成人だが、国保税の納付が大きな負担となり、行く末を悲観視しているとのことであった。</p> <p>これまでも、保険税の軽減陳情を議員にお願いしてきたそうだが何の進展もなく、今回藁をも掴む思いで来られた。</p> <p>町内には、同じ障がい者が他にも存在し、そのご家族様も同様な思いと察する。</p> <p>「町民にやさしい町づくり」当局の見解を伺う。</p> <p>町道 48 号線水釜 463 番地等付近歩行者用歩道帯の数か所に度々犬の糞が見かけられる。誠に憤慨である。</p> <p>そこは、子ども達の登下校時の通学路・住民の生活道路として歩行者が絶えない。</p> <p>酷い状態にはそれを避け、車道側を歩く姿をよく目にする。</p> <p>早急に看板なり対策を講じていただきたい。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
6	6 番 宇榮原京一	1. 水道行政 について	<p>上下水道事業は、住民生活に必要なライフラインであるとともに、大規模な事業用資産を保有していることから、計画的かつ合理的な事業経営に基づく持続可能な上下水道の維持が求められる。これまでの上下水道事業の経営において少子高齢化による人口減少と節水意識の浸透や節水型機器の普及、水道管やその他施設の老朽化に伴い大量更新期を迎える中で、将来にわたり持続的な経営を確保するためには、中長期の経営見通しに基づく経営基盤の強化を進める必要がある。そこで、嘉手納町水道事業経営戦略から現在の運営状況について以下を問う。</p> <p>(1) 公共施設への水量、または、漏水による水量は金額にしていくらか。</p> <p>(2) 公共施設内の節水及び管の破損による漏水対</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	6 番 宇榮原京一	1. 水道行政 について 2. 中学生の 学習塾等に 助成金を 3. 「嘉手納 町の歴史と 文化」本の 町民向けの 発刊は	策は。 (3) 公園や公共施設などの整備計画において雨水の再利用を提言したことは。 (4) 水資源の再利用の課題は。 (5) 企業局より購入する 1 m ³ 当たりの単価と米軍への販売単価は。 (6) 平成 28 年度より施設提供対価料が大きく減少し、平成 29 年度には、水道料金を下回っているが、理由は。 (7) 平成 29 年度より経常収支比率が 100%を割り、採算が取れていない、いわば赤字経営になりつつあるが、現状をどう認識しているか。 (8) 平成初期に整備した多くの管路が、令和 10 年以降集中して更新することから資金確保や技術的人材の確保等の対策は。 新型コロナウイルス感染症の影響により、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、生徒の学力や学習意欲を伸ばす機会を提供するため、学習塾等に通う中学生徒に対し受講料の助成ができないか、以下を伺いたい。 (1) 学習塾の効果はどのように考える。 (2) 学習塾に通う生徒の状況は。 町民対象に「嘉手納町の歴史と文化」本を発刊できないかと去った 3 月・6 月議会において確認をした。予算も計上され、発刊に向けた取組みを行っていることを確認をしたが、その後の進捗状況は。 (1) 業者選定は。 (2) 発刊日程及び世帯への配布方法は。 (3) 本町の歴史本としての活用方針は。	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
7	15 番 石嶺邦雄	1. コロナ対 策の現状は	新型コロナウイルス感染症が世界的にまん延してから 1 年半以上が経過したが、変異株の出現などにより今なお感染拡大は続いている。本町でも新型コロナウイルスワクチンの接種が進められて	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	15 番 石嶺邦雄	1. コロナ対策の現状は	<p>いるが、事態が収束するまでの間、一人ひとりが気を緩めることなく、引き続き感染予防に努めていかなければならない。そこで伺う。</p> <p>(1) 8 月末現在の町民のワクチン接種状況は。(年代別で)</p> <p>(2) 接種状況は近隣と比べてどうか。県からのワクチン配分は通常通り行われているか。</p> <p>(3) 今回、8 月 19 日時点で 120 名の感染者、年代別でわかるとおり 40 代より下で 9 割だが、8 月 31 日時点での正確な感染者数は。(8 月のみの人数)</p> <p>(4) 8 月末時点での感染者数の中で、2 回ワクチン接種の方はいたか。(いた場合は年代まで)</p> <p>(5) 8 月末現在、町内感染者で入院できずに自宅療養をしている方の数字は把握しているか。</p> <p>(6) 独居で生活している自宅療養感染者で希望者がいれば、町民の家などで待機所を作ってサポートできないか。または、県が作成している自宅療養のしおりを配布できないか。</p> <p>(7) 町観光体験プログラムが 8 月からスタートしているが、緊急事態宣言が解除されて、落ち着いてから事業をやるべきでは。</p> <p>(8) 8 月末現在、9 月以降の町関連イベントの中止、または延期などはどのようになっているか。また、ホームページでも詳しく項目を作って、中止・延期の発信はできないか。(公式 LINE も含む)</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
8	1 番 嵩原妙子	1. 古布の回収、リサイクル及び粗大ごみの回収について	<p>令和 3 年 4 月 17 日より、ごみの減量化を目的として、古布の回収が実施されている。家庭から出る可燃ごみの減量化に繋がる取組みとして、その成果を期待している。大変すばらしい取組みだと思いが、次の点について伺う。</p> <p>(1) 古布の回収事業に至る経緯と各家庭から出る可燃ごみの全体に占める布類の割合について。</p> <p>(2) 町民に対する古布回収の周知と現在までの回</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	1 番 髙原妙子	<p>1. 古布の回収、リサイクル及び粗大ごみの回収について</p> <p>2. 母子手帳アプリの導入について</p> <p>3. 精神障害者保健福祉手帳について</p>	<p>収量は。</p> <p>(3) 回収後の古布の活用方法はどうなっているのか。</p> <p>(4) 粗大ごみの回収は予約の申し込み後、かなりの日数を要している。(1 か月ほど待たされる) 現在の回収状況と早期回収できない要因と改善の見通しは。</p> <p>スマートフォンやタブレット端末などで使える電子母子手帳アプリを導入する自治体が増えている。このアプリは妊娠中や子育て中の子供の記録を入力してグラフにしたり、写真に残したりする機能が備わっており、成長の過程を家族で共有することができる。また子供の生年月日を入力すると予防接種の予定日が通知されるなど大変便利なものである。本町においても子育て支援の一環として導入を提案したいが、見解を伺う。</p> <p>精神障害者保健福祉手帳は障害者手帳の 3 種類の中のひとつで、こころの病気のある方は取得することができる。この手帳を持つことで不利益を生ずることはなく、様々な割引や優遇などの支援が受けられるようである。そこで次の 3 点について伺う。</p> <p>(1) 本町でこの手帳を所持している人数は。</p> <p>(2) この手帳の有効期間と更新の時期。</p> <p>(3) 更新の時期を対象者にどのように知らせているのか。本町の対応状況を伺う。</p>	町長 當山 宏
9	3 番 仲村 一	1. 比謝川沿いを問う	<p>比謝川沿いを散策して感じたことや町民からの要望等を聞いて質問する。質問は比謝川上流屋良城跡公園から下流に向けて比謝川緑地・比謝川護岸・水釜護岸の順で行っていきたい。</p> <p>(1) まず始めに屋良城跡公園地域について伺う。公園内の雑草除去作業について伺う。</p> <p>①年に何回行っているか。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	3 番 仲村 一	1. 比謝川沿 いを問う	<p>②木に樹生している「つた」の駆除も行っているか。</p> <p>(2) オリンピックも終わり日本選手が各種目大活躍で幕を閉じた。新種目であるスケートボードの競技では男女金メダルという偉業を達成した。県勢、空手の喜友名選手・野球の平良選手・レスリングの屋比久選手の活躍は多くの方に感動と夢を与えたのではないかと思う。今、各地でもスケートボードパーク建設の要望も上がってきている。最近のタイムラインにも嘉手納町に「スケートボードパークをつくろう」と声が上がっていた。平成 30 年 9 月定例会で自転車の BMX でオリンピックを目指して沖縄市まで練習に行っている高校生の話をしたが、子供達が夢を持って練習できる環境が必要だと思う。屋良城跡公園リニューアルや兼久海浜公園リニューアルで施設内に設置はできないか伺う。</p> <p>(3) 屋良城跡公園遊歩道上部の住宅地に崩落しそうな箇所があるが町当局は把握しているか。また、遊歩道の安全対策は万全か。</p> <p>(4) 現在嘉手納町比謝川自然体験センターの外部工事が行われている場所だが、雨降り後に 2・3 日水が湧き出ている所があり町民の方から「滑って危ないからどうにかして欲しい」と要望があった。現場を確認し工事関係者に確認したが、排水の U 字溝はスロープの所までとのことであった。水の湧き出ている所はその先にあり改善がなされないと思うが見解を伺う。</p> <p>(5) 比謝川沿いの湿地帯にマングローブが植えられている。カヌーやサップをする方々の見る場所になっていると思うが、最近カニに根本の幹を食われているのが何本かある。このままの状態では全滅してしまうのではと危惧する。何らかの対処が必要ではないかと考えるが当局は把握しているか。</p> <p>(6) 平成 31 年 3 月定例会で提起した緊急救命器具</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	3 番 仲村 一	1. 比謝川沿 いを問う 2. 住宅リフ ォーム支援 事業を問う 3. 定住促進 事業を問う	<p>が比謝川沿いの護岸に設置された。早い対応で親子連れの方・釣りをする方々からも感謝され喜んでいただけた。現在歩道側に 2 台・社協の壁に 1 台設置されているが、緊急を要する器具であるため距離が離れすぎていると思う。増設すべきだと思うが見解を伺う。</p> <p>(7) 質問事項と幾分違うが、近接しているので質問する。水釜護岸遊歩道（旧日本ペイント西側）に一部に隆起し段差が 5 センチ程ついている所がある。自分も一度足をひねりかけたことがあるが、若い子がそこで転倒しかけたのを見た。老若男女色々な方がウォーキング・ジョギングを行っている所である。管轄としては県の管轄になると思うが、臨時的に応急処置が必要かと思うが見解を伺う。</p> <p>町民の方々から住宅リフォーム支援事業を活用し自宅が良くなり大変有難く思っていると言われる。町民や業者の方々から好評な事業だと思う。しかし「1 階はリフォームしたが 2 階もやりたい」、「キッチンリフォームしたが浴室もしたい」等数名から相談を受けている。担当課から「1 度しか使えない」と言われたが、もう 1 度やりたいがどうにかできないかと相談を受けている。</p> <p>この事業を開始して 10 年近くなるかと思うが、第 3 条 2 項の規則を変える時期に来ているかと思うが見解を伺う。</p> <p>町長の目玉政策でもある定住促進事業も今年度で最終年度である。今至る所で建築が行われている所を目にする。人口増加に繋がらないのではないかと議会でも一部声が上がっていたが、結果は 2・3 年後にしか出てこないと思う。</p> <p>嘉手納町も築 50 年を超す建物も多いと思う。継続してはどうかと思うが町当局の見解を伺う。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	2 番 福地義広	<p>1. 基地被害の改善、除去に向けた行動について</p> <p>2. 基地被害苦情 110 番の活用を充実させるには</p> <p>3. 爆音測定について</p>	<p>(1) 2019 年 2 月 27 日嘉手納町議会による嘉手納基地対策に関する要請行動が実施された。その際の要請事項は、①悪臭被害への対応、②訓練激化に対する実効性のある防止対策、③航空機騒音や事故等、訓練等への対策、④MC-130 の住宅地側への駐機を中止、⑤CV-22 オスプレイ運用中止、⑥基地使用協定締結、⑦パラシュート降下訓練中止の 7 項目である。これらの要請事項のうち解決されているものはあるか。</p> <p>(2) 上記要請事項について町として解決に向けてどんな対策を執っているか。</p> <p>(3) 現状は、解決どころか、米兵や軍属による事件事故の多発やコロナ対策に対する問題など新たな問題が発生している。問題が解決されないうちに新たな問題が発生している状況にある。問題が一向に解決されない理由は何だと考えるか。</p> <p>(4) 今後どのような対策が必要と考えているか。また、どのような対策を執ろうと考えているか。</p> <p>(1) 基地被害苦情 110 番の利用状況について。 ①苦情件数の推移は。 ②苦情の状況について、町民の声が十分に上がっていると考えているか。 ③町は 8 月 5 日臨時議会において「LINE 公式アカウント機能拡充」を図ると公表した。そこで提案したい。基地被害苦情 110 番の苦情を上げやすい状況づくりのために、嘉手納町 LINE による苦情受付を始めてはどうか。 ④同時に、町民からの被害状況動画（違反飛行、爆音、排気ガス等）を嘉手納町 LINE で受付できるようにしてはどうか。</p> <p>(1) 嘉手納基地からの爆音の測定について。 ①6 月議会で、測定騒音を「70dB 以上かつ暗騒音より 10dB 以上 3 秒以上継続の騒音」に限定し</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	2 番 福地義広	3. 爆音測定 について 4. 学校現場 における爆 音被害につ いて 5. 新型コロ ナウイルス	<p>ている点について、違法騒音は 70 dB以上との指摘があったがその根拠について伺いたい。</p> <p>②爆音が人体に与える健康被害については町 HP でも公表されているが、町としてどのように考えているか伺いたい。</p> <p>(2) 6 月議会で、測定器について技術的には 50, 60dB の騒音測定は可能であるとのことだったが、健康被害を防ぐ立場からすれば、測定範囲を拡げて、暗騒音より 10dB 以上大きい騒音を測定し、被害実態を明らかにすべきだと考えるが、町の見解を伺いたい。</p> <p>(1) 6 月議会後に提供いただいたデータを基に伺う。</p> <p>①年間に数日という現在の測定方法で、学校現場の爆音被害について十分に把握されていると考えているのか。</p> <p>②平成 24 年 3 月 30 日に嘉手納町 PTA 連合会名で、防衛大臣、嘉手納町長・教育委員会に対し「子どもたちの教育環境の保全を求める要請書」を提出したことがある。現在でも爆音で授業が妨害されている、との声が寄せられている。平成 24 年当時と比較して子どもたちの教育環境の保全は図られているか。</p> <p>③児童生徒、保護者、学校職員等への爆音・排気ガスなどによる被害について調査したことはあるか。</p> <p>④調査したことがあればその結果を公表願いたい。調査していないのであれば、調査しない理由を伺いたい。</p> <p>(2) 測定器を設置し、継続的測定方法に切り替えるべきではないかと考えるが、町の見解を伺いたい。</p> <p>町内における新型コロナウイルス感染症対策について伺いたい。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	2 番 福地義広	6. 嘉手納飛行場周辺まちづくり構想(その 3) 概要版について	<p>③目的の中に記載されている「在沖縄米軍関係者との交流施設」の意図について伺いたい。</p> <p>④屋良城跡公園内のヌールガー、ヒージャーガーの PFOS 等汚染についてはどのように対処するのか伺いたい。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
12	4 番 志喜屋孝也	<p>1. コロナ後のイベントを問う</p> <p>2. 新型コロナウイルスワクチン接種を問う</p>	<p>イベントは、緊急事態宣言からの自粛、人数制限のあるなか感染防止対策をしながら実施してきた。これからの町としてのイベントのあり方を伺う。</p> <p>(1) 今年度のイベントの予定と中止はあるか。</p> <p>(2) オンラインイベント・リアルイベントの両方のハイブリッドイベントのメリットとデメリットは。</p> <p>(3) 小学校・中学校・幼稚園・保育所あるいは、イベント会場等や、人の出入りが多い場所に一度に 20 人をスクリーニングすることで、体表面温度がチェックできる非接触型サーモグラフィカメラ・サーマルカメラ概要は。</p> <p>(4) 近年は、AI による顔認証や計測したデータの保存・管理といった機能を搭載し、対象者がマスクを着用のチェックができ、ヘルメットやメガネを着用しても、発熱者をアラームで知らせるなどの、サーマルカメラの導入は。</p> <p>(5) 小学校・中学校・幼稚園・保育所等の登校時の体温測定は。</p> <p>(6) 各種補助団体へのサーマルカメラの貸し出しは。</p> <p>私も 2 回のワクチン接種が終わり安心しているが、行政のワクチン接種の現場のスムーズな運行に感謝する。2 点伺う。</p> <p>(1) ワクチンの副反応の報告は。</p> <p>(2) 現場での問題点は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
12	4 番 志喜屋孝也	3. 緊急事態 宣言中の非 協力店舗の 把握は	(1) 町内の非協力店舗数は。 (2) 行政の指導は。	町長 當山 宏
13	11 番 當山 均	1. 新町第一 駐車場の適 正管理に向 け、そろそ ろ方針を 2. 基地負担 軽減のビジ ョンを示し て	<p>買い物客及び商店街利用者の利便性向上のため設置された「新町第一駐車場」は17台の駐車スペースしかないが、周辺住民や店舗従業員と推測される方々が早朝から駐車し、商店街利用者が駐車しづらい状況が長年続いている。</p> <p>度々、議会でも取り上げられる懸案事項であり、直近では昨年12月議会において宇榮原議員が取り上げ、質問に対し「何らかの形で方向性を出さないといけない。突っ込んで検討する必要がある」との答弁があった。</p> <p>昨年10月には近隣店舗への聴き取り調査も実施したとのことなので、設置目的に沿った当駐車場管理に向け、そろそろ明確な方針を示す必要があるとの認識から、次の質問を行う。</p> <p>(1) 昨年10月に実施した近隣店舗への聴き取り調査について</p> <p>①聴き取り調査実施予定の対象区域・店舗数は。 ②実際、調査を実施した店舗数及び達成率は。 ③どのような意見が寄せられたか。高い割合の意見は（上位3つ）。</p> <p>(2) これまでの検討経緯及び設置目的に沿った当駐車場の運営管理に向け町の方針を問う。</p> <p>(1) 今年4月末、第353特殊作戦航空団駐機場に建設予定の整備格納庫が米軍の予算不足により未着工で、完成するまでの間パパーループ地区を継続使用することが明らかになった。</p> <p>特殊作戦航空団においては「事前に計画できる整備に関しては騒音影響を緩和するため格納庫内で実施」、「可能な限り補助動力装置ではなくパワーカートを使用」、「大がかりな整備は横</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	11 番 當山 均	2. 基地負担 軽減のビジ ョンを示し て	<p>田基地で実施」、「今後数か月間、特殊作戦航空団の多くの航空機が沖縄以外で訓練予定」、「航空機運用と整備機材使用は、引き続き騒音規制時間を遵守」等の負担軽減策を発表したが、パパーループ及び大型駐機場付近から米軍機の離発着、エンジン調整音、動力設備・装置からの充電音、自走時に発生する騒音等が夜間・深夜早朝にかけ鳴り響く日が断続的に続いているのが実態である。</p> <p>今後、パパーループの早期使用停止に向け、どのように取り組んでいくのか具体的方針を伺う。</p> <p>(2) 町の調査により、大型駐機場に駐機するE-3早期警戒管制機が悪臭発生の主たる機種であることが明らかになり、本町議会も早期実現の可能性が高い対応策として、「E-3 早期警戒管制機の駐機場を住民居住地域から距離を置く場所へ早期移転を図ること」を強く求めてきたが、現在もエンジン調整等の際に排出される排気ガスによる悪臭被害は改善されず、町民生活に著しい悪影響を与えている。</p> <p>今後、悪臭被害の早期改善に向け、どのように取り組んでいくのか具体的方針を伺う。</p> <p>(3) 沖縄市では2021年度から2025年度までを期間とする第5次総合計画前期基本計画に「嘉手納飛行場の軍民共有について調査研究や国への要請活動に取り組む」ことを盛り込み、周辺自治体の意見も徴収する方針との記事が今年6月中旬地元紙に掲載された。</p> <p>市長は「ハードルは高い」との認識を示しているが、三連協構成自治体が軍民共有化に向けた調査研究を基本計画に盛り込んだことに関心を寄せる町民も多いことから、この件に関する所見及び町の対応方針を伺う。</p> <p>(4) 来年は本土復帰50年の節目の年を迎える。 本町における基地問題への取組みは、まずは上記(1)・(2)の課題解決に注力すべきだが、基地の</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	11 番 當山 均	2. 基地負担 軽減のビジ ョンを示し て 3. 国の「結 婚新生活支 援事業」導 入提言に対 する検討経 緯を問う	<p>整理縮小構想を練っていくことも重要だと考える。</p> <p>さて、近い将来、役場庁舎建て替えに向けて、広大な移転予定用地または仮庁舎建設用地の確保は重要案件となると推測する。</p> <p>例えば、旧海軍駐機場跡地やパパーループ地区など広大な米軍用地を活用することはできないか。</p> <p>地主の意向、財源措置など課題は大きいですが、長期的な視点に立ち嘉手納基地の一部返還、または共同使用に向けた構想策定に向けて検討を重ねていくことを提案する。町長のご見解を賜りたい。</p> <p>若者の定住促進、少子高齢化の改善、児童数の改善など本町の重要課題の改善に寄与するとの思いから、若年カップルの結婚生活を経済的に支援するため、国の「結婚新生活支援事業」導入を提言し、所管課長から「今後、国の動向を注視していきつつ、実施については前向きに検討していく」との答弁があった。</p> <p>その後の検討経緯及び導入に向けた現時点の町方針を問う。</p>	町長 當山 宏
14	9 番 新垣貴人	1. 企業版ふるさと納税 (地方創生 応援税制) について 2. ICT 教育 について	<p>企業版ふるさと納税の募集を本町でも開始している。法人住民税の納付先を法人が選択できるようになり、納税先が他市町村へ行き交う可能性がある。本町の取組みについて以下を問う。</p> <p>(1) 制度の概要は。</p> <p>(2) どのように嘉手納町を PR し、寄付を募っていくのか。</p> <p>今年 4 月から小中学校にタブレットが導入された。通常の授業で活用されているが、休校期間を含めた運用状況と今後の取組みについて伺う。</p> <p>(1) タブレット端末の運用状況は。</p>	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	9 番 新垣貴人	2. ICT 教育 について 3. 健康増進 の施策につ いて	(2) 遠隔授業への取組は。 (3) 今後の課題は。 町民の健康増進へのインセンティブとして、地 域商品券や施設利用料等に交換できる健康ポイン ト制度の提案をしてきた。また、コロナ禍での自粛 が続く中、運動不足が問題となっている。町民への 健康増進の一助として以下を問う。 (1) 健康ポイント制度の導入を提案してきたが、 これまでの検討状況は。 (2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時 交付金を活用し、町民へ健康器具の購入費用助 成ができないか。	町長 當山 宏 教育長 比嘉秀勝
15	14 番 田崎博美	1. 土木行政 について	(1) 比謝川の河川環境整備について。 河川事業は、地域の暮らしや歴史・文化との調和 にも配慮し河川が本来有している生物の生息、 生育、繁殖環境及び多様な川景観を保全、創出す る近、多自然川づくりを基本に整備を進めてい かなければならないと思慮されるが、新たに自 然復興をいかに創造されるか伺う。 (2) 河川管理状況について。 沖縄県の河川課は比謝川において、定期的に除 草やゴミの回収、土砂の浚渫を実施し、良好な河 川環境の確保に努めてこられ、風水害による氾 濫時の危険性及び緊急性の高い箇所から順次、 対応を行っていると思われるが、2014 年台風 8 号の被害、比謝川河口の護岸崩壊の現状につい て伺う。 (3) 比謝川河川の維持管理について。 上流に位置する下流堰がなくなれば土砂やヘド ロが漁港内に堆積すると思われるが、それらの 対策についてはどのようにされるか伺う。 (4) 土砂災害特別警戒区域の指定について。 嘉手納町においては屋良から水釜間の 4 区域の 部分が土砂災害特別警戒区域に指定されている	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
15	14 番 田崎博美	1. 土木行政 について	<p>が、4 区域の中の特に 184 番地の 2 の北側床面には大きな亀裂がみられ、建築物の移転勧告が行われる対象物件と思われるが、いかに対処なされるか伺う。</p> <p>(5) 総合的な被害軽減対策の必要性について。 近年の降雨傾向や洪水被害の発生状況をみると、当該水系においても洪水被害がいつ発生してもおかしくない。そのような中で河川等の整備途上における大雨や将来計画を上回る大雨が降った場合に、どのようにして地域住民の生命と財産を守るかが重要となる。このため自治体等と協力して、河川改修のような従来のハード整備に加えて警戒情報の発信や避難等のソフト対策を充実させ、ハードとソフトの両面から総合的な被害軽減対策に取り組んでいかねばならないが現状を伺う。</p>	町長 當山 宏